

高度専門採用（経験者採用）への応募に必要な経験、知識・技能等一覧

受験単位	業務内容 ※ 1		必要な経験、知識・技能 ※ 2
燃料 A	燃料デリバティブ取引に関する業務	・ 余剰相当の L N G 購入価格固定化（2 ～ 3 年程度） ・ 転売取引やタイムスワップ（1 年超）の購入価格と販売価格の固定化 ・ L N G 以外の他燃種のデリバティブ取引（石炭等）	・ 燃料価格変動リスク低減のためのデリバティブ取引の知識（金融工学、統計学、金融商品会計等）を有する人材 ・ L N G など燃料の現物取引に精通したトレーダー 等
燃料 B	燃料事業開発に関する業務	・ 新燃料のサプライチェーン構築や供給事業の事業性評価検討 ・ 受入基地建設や入札案件対応並びにアジア新興国内での L N G 供給事業 ・ L N G バンカリング事業※ ※ 船舶用燃料として L N G を供給すること。船舶の国際排出ガス規制強化に伴い、大気汚染物質や温室効果ガスの排出が低減できる L N G 燃料を使用する船舶の増加が見込まれている	・ 商社など燃料の商取引に精通した人材 ・ プラントエンジニアリング会社、メーカー等でのエンジニアとしての海外事業開発経験 等
燃料 C	燃料購入・転売に係るバックオフィス業務	・ L N G ・石炭購入/転売代金の計上・支払・入金に係る諸対応 ・ 貯蔵品管理 ・ 上記に係る取引先とのやりとり、公認会計士対応 等	【商社等での輸入取引に係るバックオフィスの実務経験】 ・ エネルギー関連業界における国内・海外企業との資金決済、計上処理等の業務経験 ・ 通関実務の経験者 【コミュニケーション力】 社内関係者や取引先と円滑にコミュニケーションが可能 【英語力】 契約書の内容理解や海外取引先とのやりとりに必要
海外事業	海外投資に関する業務	【新規海外投資案件の開発】 新規案件のスクリーニング等初期検討、事業性評価、設備仕様設計、株主間契約・融資契約・建設契約等各種交渉及び締結手続き、発送電アセットを中核とした燃料から小売までのバリューチェーンを繋げたビジネスの組成、会議体対応等 【既存案件の収益性向上】 出資先の運転・保守計画等の技術事項全般に関する検討・支援、出資先の予算管理、出資先取締役会への参加、資産価値向上策（資産売却・再投資、リファイナンスなど）の検討・実施、会議体対応等	・ 海外ビジネスの実務経験者 ・ ビジネスレベルの英語力（TOEIC750点程度以上） ・ 海外エネルギー事業の新規案件開発（エネルギーバリューチェーンや発電事業等投資、M&A、事業性評価）や既存案件管理などの経験があれば尚可 ・ 発電所における設備設計、建設、運転等の実務経験者であれば尚可 ・ 会計・ファイナンスの知識があれば尚可 ・ 海外勤務可または海外での駐在経験があれば尚可 ・ 商社やメーカー、プラントエンジニアリング会社、エネルギー会社、銀行、証券会社、保険会社等の経験者
都市開発	都市開発事業、不動産事業、社会インフラ事業	・ 都市開発事業案件に関する情報収集・案件発掘 ・ 事業企画、プロジェクトマネジメント、市場調査、営業 ・ 案件の収益性評価及び資産取得の契約・出資契約など各種契約交渉 ・ 国・自治体等の公募提案に向けた検討・コンソーシアムの組成等 ・ M&Aの検討、グループ会社・出資会社の運営対応等 ・ 不動産アセットマネジメント事業における物件取得・期中管理・売却等 ・ 海外不動産開発プロジェクトへの出資等 ・ 当該事業領域における新規事業開発	・ 都市計画法、建築基準法、都市再開発法等の業務経験、知識 ・ 宅地建物取引業法、金融商品取引法、投信法、不動産特定共同事業法等の業務経験、知識 ・ 民間空港運営法、水道法、下水道法、PFI法、地方自治法、その他公共施設等運営権に関わる法令等の業務経験、知識 ・ 資本業務提携などM&Aに関する業務経験、知識 ・ 不動産アセットマネジメント事業に関する業務経験、知識 ・ 弁護士、不動産鑑定士、一級建築士、宅建取引士、不動産証券マスターの資格 ・ デベロッパー、不動産会社、Jリート等の資産運用会社、金融機関、ゼネコン等での業務経験
電子通信 A	I C T 関連業務	I C T を活用した新規事業創出に関する業務	・ I C T を活用した新規事業創出に必要な知識・業務経験（AI、IoT、ビッグデータ（画像解析含む）、5 G、LTE等） ・ ネットワークやサーバ等、ICT関連の技術部門での業務経験 ・ 新規事業を立ち上げた経験があれば尚可
電子通信 B	D X 関連業務	部門 D X の推進に関する業務	・ D X による業務変革経験 ・ ネットワークやサーバ等、ICT関連の技術部門での業務経験
電子通信 C	サイバーセキュリティ関連業務	サイバーセキュリティ対策に関する業務	・ サイバーセキュリティ対策に関する知識・業務経験（情報セキュリティ、ネットワーク、アプリケーション、OS 等）
情報 A	情報システム関連業務	・ システム開発計画策定および企画 ・ 大規模システム開発プロジェクトの推進 ・ IT戦略、ガバナンスに関する業務	・ 事業会社における情報システム業務（業務システム、グループウェア、インフラ等）の経験 ・ 大規模システム開発・運用保守の経験 ・ Sier等でのシステム開発経験 ・ DXによる業務変革経験 等
情報 B	データ・AI関連業務	・ データ分析・AIの活用推進、実装 ・ データ・AI基盤の整備（技術調査を含む） ・ データ・AI戦略、ガバナンスに関する業務	・ 事業会社におけるデータ・AI活用推進の経験 ・ データ分析の実務経験、モデル構築経験 ・ データ基盤（AWS、GCP、Snowflake、Databricks等）の導入、運用経験 等
土木建築	原子力土木建築に係る原子力規制庁の審査・検査対応業務	・ 自然現象（地震・津波・火山等）に係る原子力規制庁の審査対応 ・ 耐震・耐津波設計に係る原子力規制庁の審査対応 ・ 原子力発電所工事に係る原子力規制庁の検査対応	・ 電力会社、ゼネコン、コンサル等に在籍し、原子力規制庁の審査・検査対応の業務経験がある人材 ・ 左記業務に必要な理学または工学分野の専門知識及び技能（すべてを網羅する必要はなく、いずれか 1 つで可）
人事労務	人事労務データサイエンス業務	・ 人事労務関係データ抽出・加工・分析の高度化業務 ・ データに基づく課題提言・戦略立案	・ 人事労務施策や人的資本経営に関する戦略策定業務の経験 ・ 事業会社におけるデータ・AI活用推進の経験 ・ データ分析の実務経験、モデル構築の経験

※ 1 従事していただく業務は、応募者の適性・能力等を勘案し個別に決定します。必ずしも記載の業務に従事して頂くとは限りません。

※ 2 記載事項のいずれかを満たす方が対象となります。（全てを満たす必要はありません）